

**Fujitsu Middleware Master Guide**  
(Interstage V9 / Systemwalker V13 / Symfoware V9 用)  
— 第 2 版 —

2007 年 12 月 第 2 版

富士通株式会社

### 1. 富士通ミドルウェアマスターとは

富士通ミドルウェア技術者認定制度とは、ミドルウェア製品の適用技術に優れるシステム技術者を対象に、富士通が技術力を認定する制度です。この認定には、Interstage、Systemwalker、Symfoware の資格体系があり、それらを総称して「富士通ミドルウェアマスター」（以下、ミドルウェアマスター）とよびます。

InterstageV9、SystemwalkerV13 および SymfowareV8 の各バージョンより経済産業省が策定した IT スキル標準バージョン2（以下、ITSS V2）の共通指標（ものさし）に対応しています。

ミドルウェアマスター資格取得者のスキルレベルの証明や IT 技術者の人材育成のフレームワークを策定する際の参考になります。

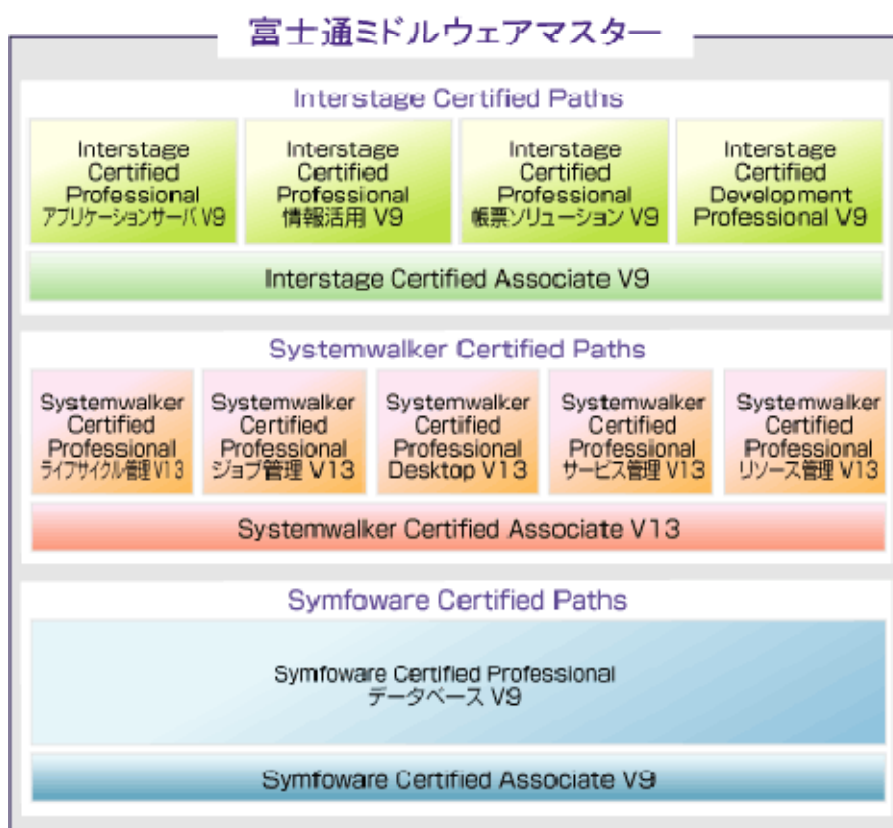
### 2. ミドルウェアマスターの取得メリット

ミドルウェアマスターの各資格を取得することにより、富士通のミドルウェア製品の技術者として高い信頼とステータスを得ることができます。また、「ミドルウェアマスター」資格取得者がシステム構築および運用にあたることにより、お客様から信頼を得ることができ、お客様の満足度を向上させることができます。

### 3. ミドルウェアマスター資格

ミドルウェアマスターでは、Interstage V7製品からの技術者認定の体系を「Interstage Certified Paths」、Systemwalker V12 製品からの技術者認定の体系を「Systemwalker Certified Paths」、および、Symfoware V8 製品からの技術者認定の体系として「Symfoware Certified Paths」を、従来の認定制度の体系を踏襲しつつ、新たな製品に対応します。

本ガイドブックでは、新バージョンである Interstage V9 製品、Systemwalker V13 製品および Symfoware V9 製品に対応する認定試験について説明しています。



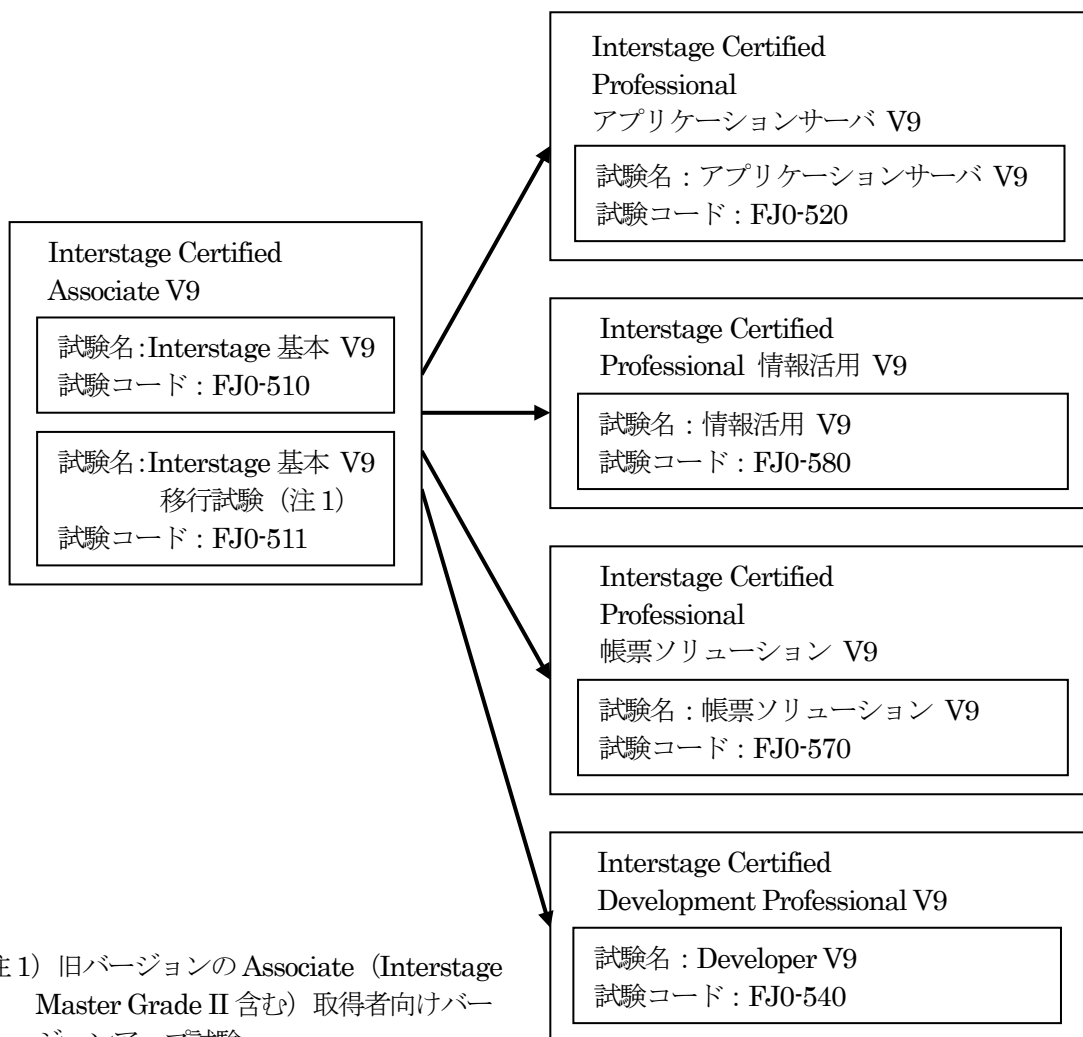
ミドルウェアマスターの資格には、必要な技術レベルに応じて Associate（アソシエート：基礎的な技術

力を認定する資格) と Professional (プロフェッショナル: 分野ごとの専門的な技術力を認定する資格) が用意されています。

### 3.1 Interstage Certified Paths

Interstage Certified Paths の資格と試験名について説明します。

- (1) Interstage Certified Associate V9  
製品の体系を理解し、お客様の要件に従い、最適な製品の組み合わせが提案できる技術者を認定する資格
- (2) Interstage Certified Professional アプリケーションサーバ V9  
Interstage のアプリケーションサーバの技術者を認定する資格
- (3) Interstage Certified Professional 情報活用 V9  
企業活用に必要な情報を有効活用できる技術者を認定する資格
- (4) Interstage Certified Professional 帳票ソリューション V9  
帳票ソリューションの技術者を認定する資格
- (5) Interstage Certified Development Professional V9  
Interstage の開発ツール、フレームワークを用いて業務アプリケーションを開発できる技術者を認定する資格



注1) 旧バージョンの Associate (Interstage Master Grade II 含む) 取得者向けバージョンアップ試験

Interstage Certified Paths 試験の受験には、前提となる資格は必要ありません。

ただし、Interstage 基本 V9 移行試験の受験には、Grade II または旧バージョンの Associate の資格を取得済みであることが前提条件となります。

Interstage Certified Associate、Interstage Certified Professional アプリケーションサーバ、Interstage Certified Professional 帳票ソリューション、Interstage Certified Development Professional および Interstage Certified Professional 情報活用は、製品のバージョン単位で認定します。

### 3.2 Systemwalker Certified Paths

Systemwalker Certified Paths の資格と試験名について説明します。

(1) Systemwalker Certified Associate V13

製品の体系を理解し、お客様の要件に従い、最適な製品の組み合わせが提案できる技術者を認定する資格

(2) Systemwalker Certified Professional ライフサイクル管理 V13

ライフサイクル管理の技術者を認定する資格

(3) Systemwalker Certified Professional ジョブ管理 V13

ジョブ管理の技術者を認定する資格

(4) Systemwalker Certified Professional Desktop V13

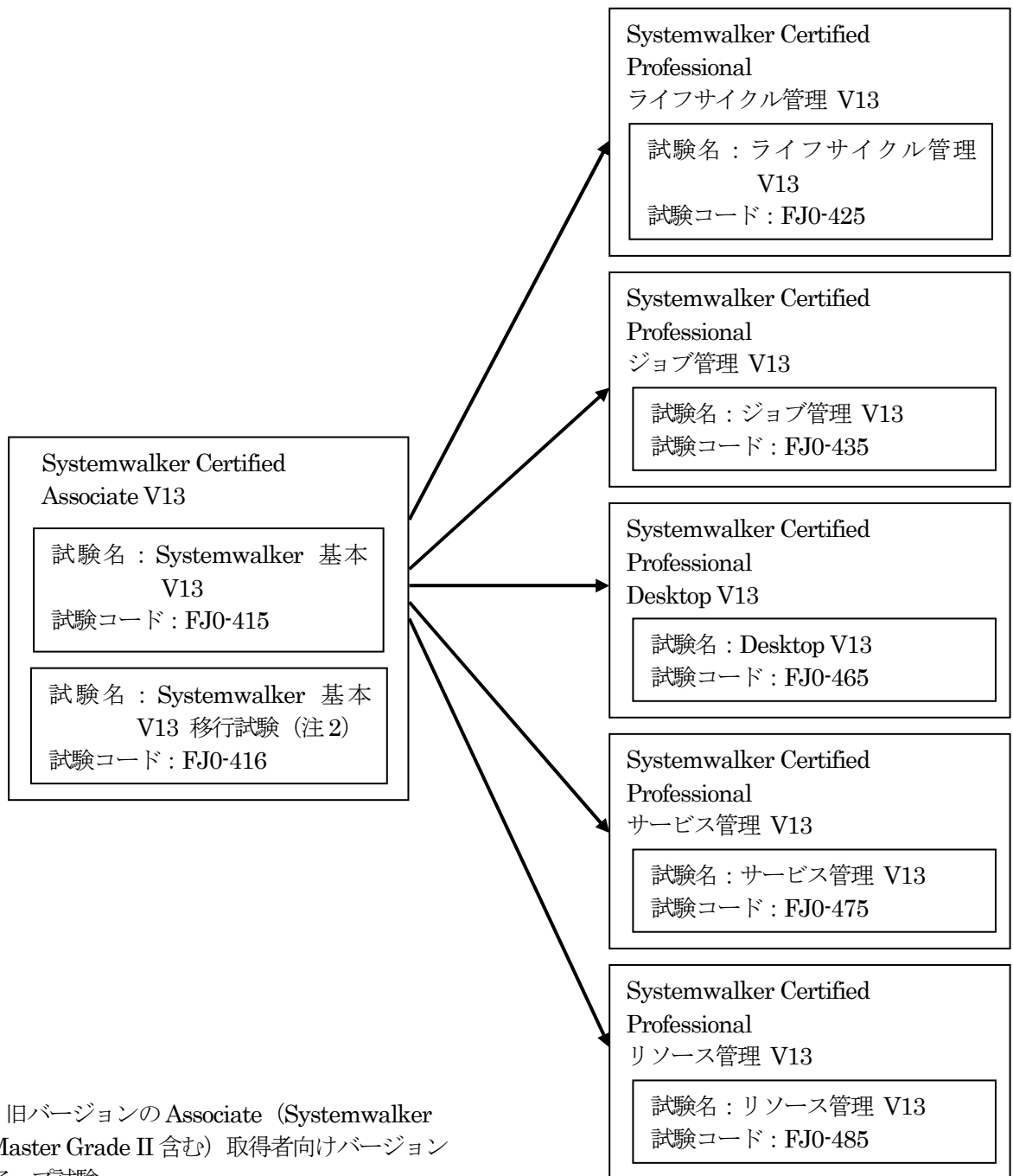
Systemwalker Desktop シリーズの技術者を認定する資格

(5) Systemwalker Certified Professional サービス管理 V13

サービス管理の技術者を認定する資格

(6) Systemwalker Certified Professional リソース管理 V13

リソース管理の技術者を認定する資格



注2) 旧バージョンの Associate (Systemwalker Master Grade II 含む) 取得者向けバージョンアップ試験

Systemwalker Certified Paths 試験の受験には、前提となる資格は必要ありません。ただし、Systemwalker 基本 V13 移行試験の受験には、Grade II または旧バージョンの Associate の資格を取得済みであることが前提条件となります。

Systemwalker Certified Associate、Systemwalker Certified Professional ライフサイクル管理、Systemwalker Certified Professional ジョブ管理、Systemwalker Certified Professional Desktop、Systemwalker Certified Professional サービス管理および Systemwalker Certified Professional リソース管理は、製品のバージョン単位で認定します。

### 3.3 Symfoware Certified Paths

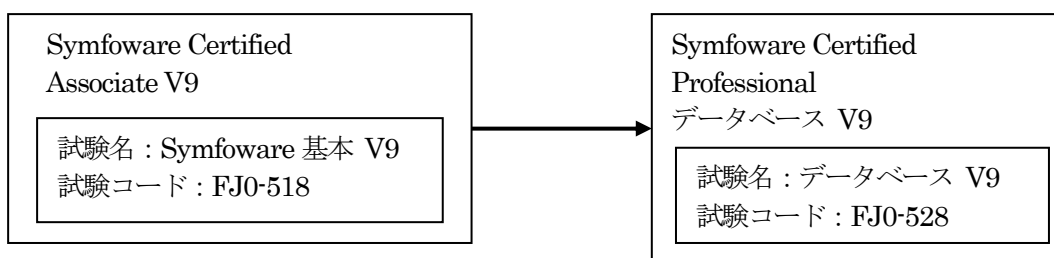
Symfoware Certified Paths の資格と試験名について説明します。

(1) Symfoware Certified Associate V9

製品の体系を理解し、お客様の要件に従い、データベース製品の組み合わせが提案できる技術者を認定する資格

(2) Symfoware Certified Professional データベース V9

データベース設計・構築・運用の技術者を認定する資格



Symfoware Certified Paths 試験の受験には、前提となる資格は必要ありません。

Symfoware Certified Associate、Symfoware Certified Professional データベースは、製品のバージョン単位で認定します。

#### 4. ミドルウェアマスターの新バージョンへの変更点

ミドルウェアマスターの新バージョンへの変更点について説明します。

##### 4.1 Systemwalker Certified Path 各試験の変更点

Systemwalker V13 の試験内容は、出題範囲が Systemwalker V13.0.0 製品で提供されている機能の範囲から、Systemwalker V13.1.0/V13.2.0 製品で提供されている機能の範囲に変更されます。ただし、バージョン表記、試験コードとも変わりません。ご注意ください。

#### 5. 試験概要

ミドルウェアマスターの試験は、CBT (Computer Based Test) です。受験者は、試験問題が用意されたコンピュータで、マウスやキーボードを使って解答し、試験終了と同時に試験結果を確認することができます。試験時間は、試験科目によって異なりますが、1科目 45分 (Associate)、25分 (移行試験) または 75分 (Professional) です。実技試験はありません。

##### 5.1 Interstage Certified Paths

各試験内容は、Interstage V9.0.0 製品で提供されている機能の範囲から出題されます。

□ 資格名 : Interstage Certified Associate V9

試験名	Interstage 基本 V9
試験コード	FJ0-510
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>Interstage が提供する標準技術に関する一般知識</li> <li>柔軟性と信頼性を備えたアプリケーション・プラットフォームである Interstage の製品群に関する基礎知識</li> </ul>
合格ライン	30 問中 24 問以上
試験時間	45 分
受験費用	9,450 円 (税込)

試験名	Interstage 基本 V9 移行試験
試験コード	FJ0-511
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>Interstage が提供する標準技術に関する一般知識</li> <li>Interstage V8 から Interstage V9 にエンハンスされた機能に関する基礎知識</li> </ul>
合格ライン	15 問中 10 問以上
試験時間	25 分
受験費用	8,400 円 (税込)
備考	移行試験は試験コード(FJ0-110、FJ0-210、FJ0-310、FJ0-410、FJ0-411)の試験に合格し、Grade II または Associate の資格を取得されている方が受験可能です。

注 1) Interstage Certified Associate V9 の認定申請には、「Interstage 基本 V9」または「Interstage 基本 V9 移行試験」の合格が必要です。

## □ 資格名 : Interstage Certified Professional アプリケーションサーバ V9

試験名	アプリケーションサーバ V9
試験コード	FJ0-520
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Interstage Application Server の導入・構築・運用およびアプリケーション開発に関する専門知識</li> <li>• Interstage Business Application Server、Interstage Job Workload Server で提供するミッションクリティカルな基盤に関する専門知識</li> <li>• Interstage Security Director および Interstage Traffic Director で提供するネットワーク・セキュリティに関する専門知識</li> </ul>
合格ライン	50 問中 40 問以上
試験時間	75 分
受験費用	10,500 円 (税込)

注 1) Interstage Certified Professional アプリケーションサーバ V9 の認定申請には、「アプリケーションサーバ V9」の合格が必要です。

注 2) Professional アプリケーションサーバ V9 の認定を受けるには、Associate の認定が必要です。

## □ 資格名 : Interstage Certified Professional 情報活用 V9

試験名	情報活用 V9
試験コード	FJ0-580
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 企業活用に必要な情報を有効活用する専門知識</li> </ul>
合格ライン	50 問中 40 問以上
試験時間	75 分
受験費用	10,500 円 (税込)

注 1) Interstage Certified Professional 情報活用 V9 の認定申請には、「情報活用 V9」の合格が必要です。

注 2) Professional 情報活用 V9 の認定を受けるには、Associate の認定が必要です。

## □ 資格名 : Interstage Certified Professional 帳票ソリューション V9

試験名	帳票ソリューション V9
試験コード	FJ0-570
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>内部統制を支える帳票マネジメントに関する知識</li> <li>帳票管理や印刷管理など Interstage で提供する帳票関連製品を用いて統合帳票ソリューションを実現するための導入から設計・構築までの専門知識</li> </ul>
合格ライン	50 問中 40 問以上
試験時間	75 分
受験費用	10,500 円 (税込)

注1) Interstage Certified Professional 帳票ソリューション V9 の認定申請には、「帳票ソリューション V9」の合格が必要です。

注2) Professional 帳票ソリューション V9 の認定を受けるには、Associate の認定が必要です。

## □ 資格名 : Interstage Certified Development Professional V9

試験名	Developer V9
試験コード	FJ0-540
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>Java およびアプリケーションフレームワークに関する一般知識</li> <li>Interstage Studio を用いたアプリケーション開発に関する専門知識</li> </ul>
合格ライン	50 問中 40 問以上
試験時間	75 分
受験費用	10,500 円 (税込)

注1) Interstage Certified Development Professional V9 の認定申請には、「Developer V9」の合格が必要です。

注2) Development Professional V9 の認定を受けるには、Associate の認定が必要です。

## 5.2 Systemwalker Certified Paths

各試験内容は、Systemwalker V13.0.0、V13.1.0 および V13.2.0 製品で提供されている機能の範囲から出題されます。

- 資格名：Systemwalker Certified Associate V13

試験名	Systemwalker 基本 V13
試験コード	FJ0-415
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>運用管理に関する一般知識</li> <li>ビジネスの継続と企業コンプライアンスを支える Systemwalker の製品群に関する基礎知識</li> </ul>
合格ライン	30 問中 24 問以上
試験時間	45 分
受験費用	9,450 円 (税込)

試験名	Systemwalker 基本 V13 移行試験
試験コード	FJ0-416
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>運用管理に関する一般知識</li> <li>Systemwalker V12 から Systemwalker V13 にエンハンスされた機能に関する基礎知識</li> </ul>
合格ライン	15 問中 10 問以上
試験時間	25 分
受験費用	8,400 円 (税込)
備考	移行試験は試験コード(FW0-110、FW0-210、FJ0-315)の試験に合格し、Grade II または Associate の資格を取得されている方が受験可能です。

注 1) Systemwalker Certified Associate V13 の認定申請には、「Systemwalker 基本 V13」または「Systemwalker 基本 V13 移行試験」の試験の合格が必要です。

- 資格名 : Systemwalker Certified Professional ライフサイクル管理 V13

試験名	ライフサイクル管理 V13
試験コード	FJ0-425
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 業務の安定稼動と低コスト運用を実現するためのシステム設計、構築に関する一般知識</li> <li>・ Systemwalker Centric Manager で提供するライフサイクルマネジメントに関する専門知識</li> <li>・ Systemwalker Centric Manager のさまざまな運用形態に関する専門知識</li> </ul>
合格ライン	50 問中 40 問以上
試験時間	75 分
受験費用	10,500 円 (税込)

注1) Systemwalker Certified Professional ライフサイクル管理 V13 の認定申請には、「ライフサイクル管理 V13」の合格が必要です。

注2) Professional ライフサイクル管理 V13 の認定を受けるには、Associate の認定が必要です。

- 資格名 : Systemwalker Certified Professional ジョブ管理 V13

試験名	ジョブ管理 V13
試験コード	FJ0-435
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ システム運用の自動化で運用コストの削減と業務の安定稼動を実現するための一般知識</li> <li>・ Systemwalker Operation Manager を用いた日常のシステム運用におけるジョブ監視や自動化を行うための専門知識</li> </ul>
合格ライン	50 問中 40 問以上
試験時間	75 分
受験費用	10,500 円 (税込)

注1) Systemwalker Certified Professional ジョブ管理 V13 の認定申請には、「ジョブ管理 V13」の合格が必要です。

注2) Professional ジョブ管理 V13 の認定を受けるには、Associate の認定が必要です。

## □ 資格名 : Systemwalker Certified Professional Desktop V13

試験名	Desktop V13
試験コード	FJ0-465
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報セキュリティを実現するための一般知識</li> <li>内部情報漏洩対策のPDCAサイクルを支援するSystemwalker Desktopシリーズを用いた情報セキュリティマネジメントシステムに関する専門知識</li> </ul>
合格ライン	50問中40問以上
試験時間	75分
受験費用	10,500円(税込)

注1) Systemwalker Certified Professional Desktop V13 の認定申請には、「Desktop V13」の合格が必要です。

注2) Professional Desktop V13 の認定を受けるには、Associate の認定が必要です。

## □ 資格名 : Systemwalker Certified Professional サービス管理 V13

試験名	サービス管理 V13
試験コード	FJ0-475
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>ITIL に準拠した IT サービスマネジメントに関する一般知識</li> <li>IT システムのサービス品質の可視化/最適化および運用作業のシステム化のためのを行うための専門知識</li> </ul>
合格ライン	50問中40問以上
試験時間	75分
受験費用	10,500円(税込)

注1) Systemwalker Certified Professional サービス管理 V13 の認定申請には、「サービス管理 V13」の合格が必要です。

注2) Professional サービス管理 V13 の認定を受けるには、Associate の認定が必要です。

□ 資格名 : Systemwalker Certified Professional リソース管理 V13

試験名	リソース管理 V13
試験コード	FJ0-485
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サービスを止めずに自律的にシステム構成変更するための一般知識</li> <li>・ Systemwalker のリソース制御製品を用いて、導入設定、サーバ資源割り当てなどを自律化するシステムの設計・構築ができる専門知識</li> <li>・ Systemwalker のネットワーク管理製品を用いて、ネットワーク全体の効率的な運用管理を実現するための専門知識</li> </ul>
合格ライン	50 問中 40 問以上
試験時間	75 分
受験費用	10,500 円 (税込)

注 1) Systemwalker Certified Professional リソース管理 V13 の認定申請には、「リソース管理 V13」の合格が必要です。

注 2) Professional リソース管理 V13 の認定を受けるには、Associate の認定が必要です。

### 5.3 Symfoware Certified Paths

各試験内容は、Symfoware V9.0.0 製品で提供されている機能の範囲から出題されます。

- 資格名：Symfoware Certified Associate V9

試験名	Symfoware 基本 V9
試験コード	FJ0-518
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>SQL、DBMS といったデータベースに関する一般知識</li> <li>Symfoware の製品群に関する基礎知識</li> </ul>
合格ライン	30 問中 24 問以上
試験時間	45 分
受験費用	9,450 円 (税込)

注 1) Symfoware Certified Associate V9 の認定申請には、「Symfoware 基本 V9」の合格が必要です。

- 資格名：Symfoware Certified Professional データベース V9

試験名	データベース V9
試験コード	FJ0-528
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>Symfoware を用いた DB の設計、構築、運用に関する専門知識</li> <li>Symfoware のアーキテクチャ、高可用性、ディザスタリカバリに関する専門知識</li> </ul>
合格ライン	50 問中 40 問以上
試験時間	75 分
受験費用	10,500 円 (税込)

注 1) Symfoware Certified Professional データベース V9 の認定申請には、「データベース V9」の合格が必要です。

注 2) Professional データベース V9 の認定を受けるには、Associate の認定が必要です。

## 6. ミドルウェアマスター受験対策

ミドルウェアマスターの試験は、Interstage 製品、Systemwalker 製品および Symfoware 製品についての知識を有する技術者を認定するための試験です。

したがって、以下のような受験対策をお願いします。

- (1) 対策教材による学習

ミドルウェアマスターのホームページをご覧ください。

URL: <http://software.fujitsu.com/jp/middleware/mwmaster/>

## 7. ミドルウェアマスター受験申込

ミドルウェアマスターの試験は、プロメトリック株式会社の全国各地の公認試験会場で受験できます。お申込み方法やスケジュール、プロメトリック株式会社の公認試験会場、試験科目は、プロメトリック株式会社ホームページをご覧ください。

URL : <http://it.prometric-jp.com/testlist/mwmaster/index.html>

## 8. 認定申請手続き

試験に合格された方は、認定申請手続きを行っていただくことにより、ミドルウェアマスターの資格を取得することができます。

認定申請手続きは、以下の手順で行えます。

### 8.1 富士通のミドルウェア会員登録

ミドルウェアマスター認定申請を行うには「富士通のミドルウェア」会員のユーザ ID が必要です。初めてミドルウェアマスター認定申請を行う方で、ユーザ ID をおもちでない方は、Web サイトからミドルウェア会員登録を行って「富士通のミドルウェア」会員のユーザ ID を取得します。

既に「富士通のミドルウェア」会員のユーザ ID を取得済みの方は、この登録作業は不要です。

### 8.2 認定申請

続いて、Web サイトからミドルウェアマスター認定申請を行います。

なお、既にミドルウェアマスター資格 (Interstage Master / Systemwalker Master 含む) を取得済みの方は、取得済み資格と同じユーザ ID でミドルウェアマスター認定申請を行ってください。異なったユーザ ID でミドルウェアマスター認定申請を行うと認定されないことがありますので、注意してください。

### 8.3 認定

ミドルウェアマスター事務局で認定申請の内容を確認後、会員登録情報に登録されている E-mail アドレス宛に資格取得通知メールにてご連絡いたします。認定完了には、認定申請日から最長 2 週間程度要します。

### 8.4 認定証受理

ミドルウェアマスターサイトより、認定証をダウンロードして、ミドルウェアマスターの認定は完了です。

- ・ミドルウェア会員登録、認定申請、およびミドルウェアマスターサイトの Web サイト

URL : <http://software.fujitsu.com/jp/middleware/mwmaster/>

## 【改版履歴】

版数	更新日	更新内容
初版	2007/6/29	新規作成
2版	2007/12/7	プロメトリック社名変更に伴う修正